

公明党

公明党、そして創価学会

平成21年10月19日
杉本 竜浩

I. はじめに

さる8月の総選挙で自民党は大敗し、野党へと転落した。自民党とともに連立政権にあった公明党も太田代表が落選するなど、小選挙区では議席を全て失い、大きく議席を減らした。公明党も諸共に下野し、自民党との連立は解消された。また、今回の総選挙では幸福の科学も幸福実現党を結成して国政に乗り出すなど、様々な意味で歴史的なものとなった。

公明党は元を辿れば創価学会の文化部から発足し、今なおその関係は密接であると考えられている。創価学会については論争喧々と絶えず、また社会的にもその影響力は大きなものであり、広く及んでいる。今回はそんな公明党について見ていくことにする。

予述しておくが、別に宗教的な善悪について論じたりするつもりはないので了承されたい。

II. 文化部の成立

- 1954年10月 富士山麓で閲兵式
- 11月 文化部設置、委員54名選出
- 1955年3月 小樽問答
- 4月 統一地方選、52名当選
- 1956年7月 参院選3名当選
- 1958年4月 戸田城聖、死去
- 1959年4月 統一地方選272名当選
- 6月 参院選6名当選、9議席に

- ・政界進出の目的→国立戒壇建立
but 政党設立には否定的
- ・ブロック制導入

III. 公明党の結成

- 1960年5月 池田大作、会長就任
「創価学会は参議院には出るが、衆議院には出ない」
- 1961年5月 文化部→文化局
- 11月 公明政治連盟結成 「第三文明」
- 1962年4月 参院選9名当選、15議席に
- 1964年11月 公明党結成 「中道主義」「王仏冥合」
- 1965年11月 第2回党大会 「大衆福祉の実現」
- 1967年1月 衆院選25議席獲得 第4位
- 1969年12月 衆院選47議席獲得 第3位

III. 言論出版妨害問題、分離

- 1969年12月 藤原弘達「創価学会を斬る」出版妨害→言論妨害事件
1970年5月 池田、総会で陳謝
池田の政界不出馬表明
日蓮正宗の国教化の否定、強引な折伏の停止
幹部兼務廃止
創価学会は支持団体に
- 政教分離を明確化
宗教政党から国民政党へ
but 存在意義曖昧に
+左傾化

IV. 創共協定

- 1974年後半 創価学会、日本共産党「創共協定」
but 公明党竹入委員長知らされず
→公明党反発し、協定は効力を失う
→反共路線で保守傾向に

V. 迷走？

- 1977年4月 池田会長辞任、名誉会長に
→公明党への影響↓
1979年10月 衆院選、57議席に
12月 社民党と公民連合政権構想
1980年6月 衆参同時選挙→敗北
→迷走？
1983年6月 参院選大勝 社会党抜く
1984年 二階堂擁立問題→自民党に接近
1989年 公明党議員汚職、リクルート事件、矢野委員長辞職
→創価学会から公明党への不信感

VI. 政権入り

- 1991年11月 創価学会は日蓮正宗から破門
1993年 細川連立政権→与党入り
羽田内閣でも閣僚ポストを6つ確保
1994年6月 村山自社さ内閣成立→野党に
1994年12月 公明新党と公明に分裂、公明新党は新進党に合流

- ・宗教法人法改正議論(∴オウム真理教事件)
→自民党、池田名誉会長の証人喚問を要求
→創価学会は旧公明党が名誉会長を守ろうとしないことに不信感

VI. 自公連立政権

1997年12月 新進党解散→公明党再結成(1998年11月)

1999年10月、自民党、自由党と連立政権→与党

2009年9月 民主連立政権→下野

VII. おわりに

創価学会から生まれた公明党は、1970年の政教分離後を見ると、両者の間には距離が生まれているということはいえる。創価学会の影響力が完全に公明党に及ばなくなってから、公明党と創価学会は必ずしも連動していない。それでも公明党が創価学会に選挙運動を完全に頼りきりである以上、創価学会の影響がなくなることはありえない。また、創価学会内外ではポスト池田問題もささやかれているが、これも今後の創価学会と公明党の関係に影響を与えるものではある。ただ、創価学会のシステムは縦横に張り巡らされており、一気に瓦解するものではなくなっている。現に日蓮正宗から破門された際も、脱会者はわずかに抑えられている。とはいえ過去のように、これ以上創価学会の信者数が大幅に増加することは難しいだろう。勢力の維持は保たれるだろうが、無党派層が増えている現状から見ると、これはこれでまとまった組織票を持つというのは強みとなるであろう。

【参考文献】

アエラ編集部『創価学会解剖』朝日新聞社 1996年

大西克明『本門佛立講と創価学会の社会学的研究』論創社 2009年

島田裕巳『創価学会』新潮新書 2004年

島田裕巳『公明党 VS. 創価学会』朝日新書 2007年

島田裕巳『日本の10大新宗教』幻冬舎新書 2007年

玉野和志『創価学会の研究』講談社現代新書 2008年

山田直樹『創価学会とは何か』新潮社 2004年

別冊宝島 Real072『池田大作亡き後の創価学会』宝島社 2007年

週間ダイヤモンド9月12日号 ダイヤモンド社 2009年

(資料 1)